

# 新春講演会と ■ANAクラウンプラザホテル広島 新入会員歓迎名刺交換会



講師の渡辺弘基氏



## カープOB渡辺弘基氏が「カープ今昔うら話」を演題に講演

広島東法人会恒例の「新春講演会と新入会員歓迎名刺交換会」が、広島東税務署・中国税理士会広島東支部・取扱保険会社三社からご来賓多数をお招きし、新入会員を含め会員企業約100社の参加をもって盛大に開催されました。

第一部は、テレビでお馴染みのカープOB渡辺弘基氏による講演「カープ今昔うら話」。講師の渡辺氏は、阪急ブレーブス（当時）からトレードでカープに入団された翌昭和50年、55試合に登板・防御率1.85の活躍でカープ初優勝に大きく貢献。「弱小球団カープがいかにして闘う赤ヘル軍団へと生まれ変わったのか」など、歴史の瞬間に立ち会った方にしか語れない逸話は、興味深かつ懐かしさに満ちあふれるものでした。

また、日本球界初の外国人（日系米国人を除く）監督ジョー・ルーツによる選手の意識改革は、チームカ

ラーを地味な紺色から燃える赤色に変えただけではなく、移動の際のグリーン車利用や用具トラック便導入など、リーグトップとも言える待遇や環境改善によって裏付けられたものであったこと。そして、山本浩二選手や衣笠祥雄選手、高橋慶彦選手などの実像紹介を通して——①監督やコーチの指導助言を素直に聞くことができる ②自分が納得できるまで練習する凝り性である ③負けず嫌いである——これらの資質こそ一流選手になるための必須条件であることなどが語られました。

第二部の名刺交換会では、本年度新入会員165社のうち当日参加の11社の皆さんが登壇・自己紹介され、今後の法人会活動への積極的参加の期待を込め、望月副会長から入会記念品が手渡されました。

（副会長 長沼 毅）



新入会員の皆さん



渡辺氏を囲んで懇談

### ●地域社会貢献活動 福祉施設へ設備品を寄贈

広島市健康福祉局障害福祉部精神保健福祉課が支援する特定非営利活動法人エポケー地域活動支援センターにウッドカーペット2枚や電気暖房機3機、書籍29冊を地域社会貢献活動の一環として寄贈した。

贈呈式は、12月21日（火）広島市役所応接室で取りおこなわれた。当日は広島市健康福



社局長、部長、課長同席のもと、エポケー山田理事長に森本会長が目録を手渡した。

### 三遊亭円楽氏講演会

2月21日（月）ANAクラウンプラザホテル広島において、三遊亭円楽氏の講演会が開催された。これは広島県法人会連合会青年部会連絡協議会及び女性部会連絡協議会の共催によるもので、広島県下16法人会から参加者が集結し、870人もの参加者があった。

円楽氏は楽太郎から円楽を襲名したこともあり、一段と熱のこもった話術で会場を笑いのうずに巻きこんだ。まさに「笑いは心の栄養剤」。

会場ロビーには、各法人会青年部会、女性部会の活動がパネルで展示され、参加者の感心を呼んでいた。



会場に爆笑を誘う円楽氏



各法人会青年部会・女性部会の活動をパネルで紹介

いつも 社会のバックグラウンドで 光っていたい



## エビス電工株式会社

□本社 社 広島市中区中町8番8号 ☎730-0037  
TEL (082)247-2115 FAX (082)245-8607

□本社工務部 広島市中区中町8番8号6階 ☎730-0037  
TEL (082)240-9922 FAX (082)240-9925

□可部営業所 広島市安佐北区可部2丁目5番17号 ☎731-0221  
TEL (082)812-3333 FAX (082)814-5241

□山口営業所 岩国市昭和町3丁目4番10号 ☎740-0004  
TEL (0827)21-7241 FAX (0827)24-4745

# 青年部会 NEWS

## 12/6 第3回例会開催

青年部会第3回例会を昨年12月6日、拍拍飯店(中区堀川町)で開催。

今回は20周年パーティーで提案がありましたOBの方々とゴルフコンペを行った後、コンペ打ち上げ兼例会として集まりました。なお、ゴルフは雪がちらつきスタートが遅れましたが何とか無事終了し、本川さんが優勝を飾りました。

懇親会にはゴルフには参加できなかったOBも多数駆け付けていただき、大変盛り上がりしました。今後はOBの方々と交流を定期的に行えるように、知恵を出し合おうと思います。

(広報担当副部会長 榎本暢之)

ゴルフコンペで  
優勝した  
本川さん



OBの参加で盛り上がった例会

## 戸坂小学校で「租税教室」を開催

筆者の山本さん



### 活発な反応に手ごたえ

1月19日、戸坂小学校6年生の4クラスを対象に、青年部会会員4名が講師となり租税教室を行いました。租税教室とは「税の意義」や「役割」を正しく理解し、「税」についてもっと身近に感じてもらうための出張授業で、全国的に取組みが推奨されているものです。当東法人会青年部会でもここ数年力を入れて活動しており、今年度は7つの小学校で600名を超える生徒さんへの授業が予定されています。

今回私は初めての担当でしたので、1時間目は竹内部会長の授業を見学し、2時間目に備えました。いよいよ、私の担当するクラスの授業が始まりました。とても熱心なクラスで、生徒の皆さんに「知っている税金は何ですか？」と質問したところ、たくさんの手が挙がり「消費税」「住民税」「所得税」「たばこ税」…まだまだ手

が挙がり続け、私の知らない税金が出てきそうだったので、あわてて質問を打ち切ったほどでした。

続いて「マリンとヤマト 不思議な日曜日」というビデオを見てもらい、もしも税金が無くなったら社会はどんなに困るかというテーマで学んだ後、最後にクイズ形式で、身近な所に「いくら税金が使われているか？」を考えてもらいました。

初めて担当した私がなんとか無事に授業を終えることができたのも、最後まで真剣かつ活発に授業に参加していただいた生徒の皆さんと、日頃から素晴らしい教育をされている戸坂小学校の先生方のお陰であると思います。あらためて感謝申し上げますと共に、今回の租税教室が、生徒の皆さんにとって少しでも税のことを知り、興味を持つきっかけとなれば幸いです。

(青年部会員 山本昌宏)

名代の銘菓

# 川通り餅

日本  
日本の  
味の  
かたち  
の  
こころ



御菓子処 株式会社亀屋

本店/広島市東区光町1丁目1-13 電話(082)261-4141(代)  
売店/広島新幹線名店街 電話(082)263-0262  
広島ステーションビル地階 電話(082)263-9111  
広島バスセンター名店街 電話(082)225-3084

## ● 昨年12月～今年2月に開催した租税教室 ●



12/8 戸坂城山小学校



12/20 幟町小学校



12/21 袋町小学校



1/14 白島小学校



1/25 東浄小学校



2/1 矢賀小学校

## 女性部会 NEWS

### 12/21 第3回例会

12月21日(火)三井ガーデンホテル広島において、第3回定例会を開催しました。

広島の経済や先行きを展望したいとの企画で、森本弘道会長に講師をお願いしました。よ～く知っている講師さんですから、会場は和気あいあい。会長のおいたちから隠れたエピソードなどを披露され、ますます親しみがわいた講演会でした。その後は、八雲で日本料理に舌鼓を打った次第です。

### 1/24 第4回例会

1月24日(月)ベニシア・スタンリー・スミス氏の講演会終了後、第4回定例会をANAクラウンプラザホテル広島で開催しました。

講演会の反省会をかねたもので、次への改良点や工夫について活発な意見が出ました。

乳ガンの抽選を役員1人1人が、抽選箱から引く形で実施し、20名の当選者が決定しました。



第3回例会では森本会長が講演



ベニシア氏講演会後に開いた第4回例会

### 広島のビジネス情報発信源



**ビジネスに役立つ  
身近な情報・ニュースを満載!!**

- ◆昭和26年の創刊以来、「信頼性の高い情報誌」として評価を得ております。
- ◆地域経済に大きな影響を与える大型プロジェクトや官公庁の事業を経済誌の視点で、いち早く報道。
- ◆ビジネスに役立つタイムリーな誌面づくり。
- ◆各種サービス業や人型小売店舗、チェーン店舗の動向、情報産業や通信・コンピュータ系のビジネスも紹介。

【月額購読料金】1ヶ月 **1,575**円(税・送料込)

【定期購読のお申込は】 ☎ **0120-205-201**

週刊経済誌「広島経済レポート」「広島企業年鑑」「別冊Vitamin」発行所

#### 株式会社 広島経済研究所

本社 広島市中区立町1-24 有信ビル6階  
TEL (082) 248-1444 / FAX (082) 248-1462  
東広島支局 東広島市西条町西条 403-5  
TEL・FAX (082) 423-6777  
ホームページ <http://www.hk-report.com>  
Eメール [soumu1@hk-report.com](mailto:soumu1@hk-report.com)

# ベニシア・スタンリー・スミス氏講演会

## ベニシアの京都の里山暮らし

1月24日 ANAクラウンプラザホテル広島

平成23年1月24日、ベニシア・スタンリー・スミスさんの講演会がANAクラウンプラザホテル広島で開かれ、演題は「ベニシアの京都の里山暮らし」で千人を超えるほどのお客様が来られました。

ベニシアさんはベニシアインターナショナル英会話スクールの代表で、ハーブ研究家として著作やテレビ番組で多くのファンをお持ちです。そのベニシアさんはロンドンの貴族の出身で、生家はケドルストーン城。しかし、そこでの恵まれた環境で生きること疑問を感じ、海外に出て広く世界を知りたいことを求めました。特に、インドでは大地での人々の暮らし、思想などに強く惹かれ、たくさんの方のことを学び、その延長線上に今の日本での暮らしがあると云われます。

来日は1971年。96年から洛北の山村、大原の古い家に住み、ハーブの庭や畑を作り、井戸水に薪という昔ながらの自然にやさしい生



活を営んでおられます。食事も体にやさしい素材を手作りした和食が中心、洗剤や石鹸などもハーブや薬草で作る生活を実践されています。現代の私たちの生活がいかに体や環境に良くないかを、そして、このままで良いのだろうかと考えさせる強い説得力のあるお話でした。

自然体といいますが、大地から生い育つ物に囲まれて暮らしを楽しんでいる“春風”のような人。しかし、芯にしっかりした信念をお持ちだからこそその自然体であり、自らを律する強い力のある方だと感じました。本物の豊かさは何かを教えられ、今日からでも何かを改めていこうと思いました。

(広報副委員長 伊藤笙子)

### タオルを寄贈 ～市民病院へ885枚～

2月16日(水)広島市民病院にタオル885枚を寄贈しました。これは、ベニシア・スタンリー・スミス氏講演会の参加者にタオルの寄贈を呼びかけたもので、来場者が1,000人を超えたこともあり、多くの寄贈をいただきました。

当日は、大庭病院長、川島婦長に三宅副会長が目録を手渡しました。同行者は八木副会長、山本研修委員長で、広島市民病院長から感謝状をいただきました。



 にしき堂

もみじ饅頭

 にしき堂

光町本店・広島市東区光町 ☎262-3131

〈直営店〉光町本店・広島駅ビル地階店・広島新幹線名店街店・広島バスセンター地階店・祇園新道中筋店・広島空港店・福山駅サントーク店・福山南本店

# 国税申告手続きは、是非 e-Tax で！！

～関与税理士の皆様に対し、利用の働きかけをお願いします～

先生、広島東法人会では政府が目指す「我国をIT先進国にする」という考えに沿って e-Tax を推進しているので、ウチの申告は是非 e-Tax でお願いしますね。

わかりました。e-Tax は、国の施策である電子政府の実現に大きく貢献できますし、電子政府の実現により、結果的に納税者の利便性向上に繋がるので、我が税理士事務所も積極的に推進しています。

そうそう、社長 e-Tax と併せてダイレクト納付という便利な納付手段があるんですが、いかがですか？



**こんなに  
便利です！**

## ★ ダイレクト納付でラクラク納税 ★

- ・ インターネットバンキングの契約が不要。
- ・ 即時または納付日を指定して納付することが可能。

※指定できる納付日は、原則として納期限までの日付けになります(土、日、祝日等を除きます。)

- ・ 税理士が納税者に代わって納付手続を行うことが可能。

広島東法人会では、「e-Tax」について、事業計画の中で「役員企業100%、会員企業70%、役員個人80%の利用を目指す」とのスローガンを掲げ、利用拡大を推進していくこととしています。

つきましては、今回の会報誌に同封しています「「e-Tax」(国税電子申告・納税システム)及び「eLTAX」(地方税ポータルシステム)の利用のお願い」をご利用いただき、関与税理士の皆様へ利用の働きかけをよろしくお願いします。

# 保険 情報

## 世界有数の「がん大国」日本 国が推奨する5つのがん検診とは？

現在、日本は2人に1人が一生涯の中でがんに罹るといわれており、また、年間死亡者のうち約3人に1人の割合でがんで亡くなっている「がん大国」です。しかしながら、国民のがんに対する理解・意識はまだ浅く、日本は「がん対策後進国」ともいわれています。今回は、国民病ともいえるがんを克服するため、国が推奨する5つのがん検診について取り上げます。

### 国が推奨する5つのがん検診

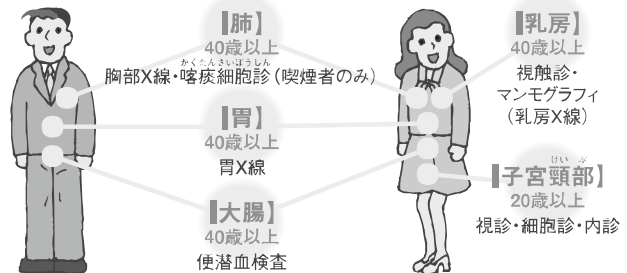
1981年以降、常に日本人の死因のトップであるがん。現在ではがんによって年間約30万人が死亡しています。

このような状況を打開すべく、国は2007年4月に「がん対策基本法」を施行、同年6月には同法の具体的な推進を目的とした「がん対策推進基本計画」を策定しました。同計画で掲げられている全体目標には「がんによる死亡者の減少(20%減)」などがありますが、それらの実現に向け設定された個別目標の1つが、「早期発見のためのがん検診受診率50%」です。

現在、日本では、肺がん・胃がん・大腸がん・乳がん・子宮がんの5つのがんについて、早期発見による死亡者数の減少に有効とされているがん検診がそれぞれ定められています。欧米の検診受診率が約80%※であるのに対し、日本では20～30%と依然低い状況ですが、国はこれらのがん検診受診を推奨し、各検診の受診率を50%に引き上げるよう各種の取り組みを進めています。

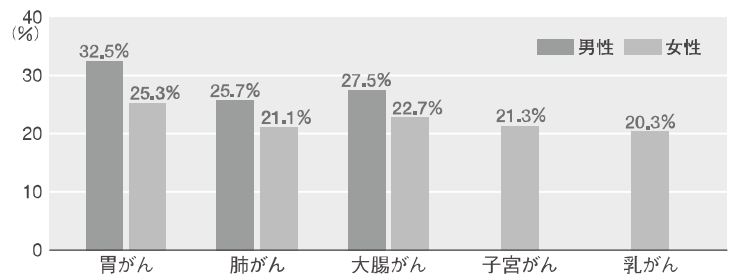
※財団法人 日本対がん協会資料より

#### 厚生労働省が定める部位別のがん検診方法



※「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」(平成20年3月 厚生労働省健康局長通知)より

#### 日本の5がんの検診受診率

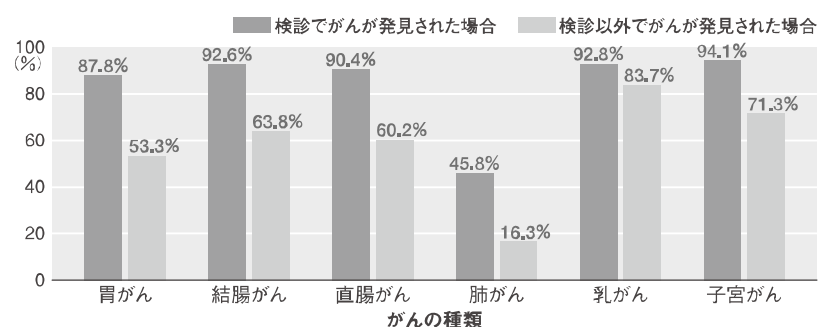


※「平成19年 国民生活基礎調査」(厚生労働省)より

### がん検診の有効性

かつてがんは「不治の病」とされた恐ろしい病気でしたが、昨今の医療技術の進歩により、治る確率も高くなってきています。がんから身を守るための重要なポイントががん検診による早期発見・早期治療です。がん完治の目安として使用されている5年生存率において、右図の通りがん検診でがんが発見された場合では生存率が概ね90%前後にまで上昇するなど、がん検診に一定の効果があることがわかります。

#### がんの5年相対生存率(1993~1996年診断患者)



※がん研究振興財団「がんの統計'05」より